

複数台のロボットを申請した場合は、1台につき1枚作成してください

## 事業結果報告書

申請者(補助事業者) 神奈川 太郎

## 1 購入したロボットの概要

製造元	株式会社〇〇	交付要綱別表2に記載のとおり、記入してください
ロボットの銘柄(型番等)	〇〇ロボット (XXROBOT)	

## 2 補助金の額の算定

(単位:円)

経費の配分	金額(税抜)
ロボット本体価格(A) (※1)	140,000
付属品等の価格(B) (※2)	10,000
工事費用(C) (※3)	0
介護保険給付額(D) (※4)	0
補助対象経費(E) = (A) + (B) + (C) - (D)	150,000
補助対象経費の3分の1の額(千円未満切り捨て) (F) = (E) × 1/3	50,000

本体価格(A)、付属品等の価格(B)、工事費用(C)が、ロボット領収額内説明細書(第11号様式別紙2)と一致しているかご確認ください。(ただし、※1の下線部の場合を除く)

3分の1にしたとき、千円未満の端数が出た場合は、切り捨ててください。  
(例: 160,000円 ÷ 3 = 53,333 ⇒ 「53,000」を記入)

(※1) 領収額内説明細書(第11号様式別紙2)の(A)の額。ただし、補助対象のロボットを申請者(別表1の2又は3に掲げる事業の場合は使用者)又はその関連会社が製造している場合には、別表3により利益等を排除した額。

(※2) 領収額内説明細書(第11号様式別紙2)の(B)の額。

(※3) 領収額内説明細書(第11号様式別紙2)の(C)の額。ただし、別表1の3に掲げる事業の場合は補助対象外。

(※4) 介護保険の給付を受けた場合のみ記入。

## 3 事業の着手日及び完了日

ア～エの着手日のうち最も早い日(※5)と、完了日の最も遅い日(※6)に○をしてください。また、その日付けを記入してください。なお、完了日は当該年度中(3月末日まで)である必要があります。

事業の着手日(※5)	事業の完了日(※6)
ア、設置工事の着工日 イ、ロボットの引渡日(納品日) ウ、代金(補助対象経費)支払の完了日 エ、ロボットの購入又は貸与に係る契約を締結した日	ア、設置工事の着工日 イ、ロボットの引渡日(納品日) ウ、代金(補助対象経費)支払の完了日 エ、ロボットの購入又は貸与に係る契約を締結した日
令和●年 ●月 ●日	令和●年 ●月 ●日

「○月頃」ではなく、具体的な日付をご記入ください。

4 使用の概要（別表1の2又は3に掲げる事業の場合は貸与先について記載）

使用者の氏名(法人の場合は名称)	神奈川 花子	実際にロボットを使用した施設名(個人の場合は使用者名)や住所を記入してください。施設内の居室等で使用した場合は、部屋番号も含めるなど、可能な限り詳細に記載してください。
使用者の住所(法人の場合は所在地)	(株)川崎介護が運営する 川崎リハビリセンター内302号室 川崎市宮前区1丁目11番地	
使用場所・場面□	例1)居室内及び娯楽スペースにおいて、〇〇の回復補助を目的としたリハビリの一助として使用。 例2)〇〇市内の〇〇社工場において施設内のコンクリートの壁面点検のため使用。	どのような目的で、だれがどのように使用したのか、可能な限り具体的に記入してください。
頻度（使用時間、使用時期、期間など）	例1)週3回、1回30～40分程度使用。 例2)〇月上旬～〇月下旬まで、毎日1日1時間程度使用。	
期待したロボットの導入効果が得られたか	例1)リハビリにロボットを活用することで、職員の負担軽減、ケアの質向上に繋がった。これまで1人の職員で利用者●人のケアにあたっていたが●人に行うことができた。 例2)点検にロボットを利用することで、これまで●時間要していた点検作業が●時間に短縮された。	

<アンケート欄:該当する項目に○をつけてください。>

このアンケート項目は補助金の交付に係るものではありませんので、率直なご意見、ご感想を記入してください。

導入したロボットについて、どのくらい満足していますか。それぞれお答えください。	総合	満足			
	機能	満足	やや満足	やや不満	不満
	使いやすさ	満足	やや満足	やや不満	不満
	価格	満足	やや満足	やや不満	不満
	安全性	満足	やや満足	やや不満	不満
上記の質問で、「やや不満」「不満」を選択した場合にお尋ねします。具体的にどのようところが「やや不満」「不満」でしたか。					
本補助金がロボットを導入するきっかけになりましたか。	はい	いいえ	その他( )		
本補助金に関するご意見等があれば、記載してください。					